# 人とペットの 防災対策

災害がおこったら、まずは飼い主の身の安全を 確保したうえで、次にペットの安全を確保します。 避難が必要な時は、ペットと一緒に避難しましょう。 これを同行避難※といいます。

(※避難所でペットと同室で避難することを 意味するものではありません。)

災害は突然起こります。いざというとき、

ペットを守れるのは飼い主だけです。一緒に安全に避難でき 避難所で安心して過ごすためには、日頃からの備えが大切です。



## 家での災害対策をしよう

家具を固定し自宅を安全にすることで、ペットが安心して過ごせる避難所となります。





## キャリーバッグやケージに慣れさせよう

キャリーに慣れさせると避難時や避難生活中のストレスが軽減されます。





# ✔ しつけをしよう

トイレや「待て」、無駄吠え防止などのしつけは避難所や日常生活でのトラブルを防ぎます。





## 健康管理をしよう

定期的なワクチン接種や寄生虫駆除で感染症予防と健康管理を徹底します。





## 迷子にそなえよう

普段から、身元を示す**犬鑑札・狂犬病予防注射済票、迷子札、マイクロチップ**を装着することで迷子 に備えましょう。**マイクロチップ**はペットの個体識別(身元証明)をする**最も確実な**手段です!



#### 防災用品を準備しよう ~ペット用品は飼い主が余裕をもって用意してください~

- □ いつも食べているフード、水(最低5日分)、食器
- □ 薬や療法食(最低5日分)
- □ トイレ用品(ペットシーツ、猫砂、新聞紙、ビニール袋など) □ ガムテープ、マジック
- □ ケージ、キャリーバッグ、リード、洗濯ネット(猫)
- □ ペットの写真が載った連絡先(本紙裏面)
- 毛布やタオル、ブラシ
- □ 嗜好品やお気に入りのおもちゃなど
- □ 動物の飼育記録(ワクチン接種状況、病歴や服用している薬などがわかるもの)(本紙裏面)

# 避難所での過ごし方

避難所では動物が苦手な人や動物アレルギーの人もいるため、周囲に配慮しルールを守りましょう。 ペットの世話や管理は飼い主の責任で行い、互いに協力してください。ペット用品は持参が必要です。



詳しくは左の二次元コードから、 市ホームページ「人とペットの災害対策」 をご覧ください。

【問い合わせ先】

船橋市動物愛護指導センター(船橋市潮見町32-2) 047-435-3916

# 我が家のペットメモ

飼い主	住所			
	氏名			
い主情報	連絡先	緊急時TEL: Mail:		
対 事 イ く 〉	名前		年龄	歳(年月日生)
	種類		性別	□オス□メス □不妊・去勢手術済み
	毛色		体格	□大型□中型□小型 (kg)
	健康状態		性格	
	かかりつけ病院名	1	電話	
		2	電話	
	使っている薬			
	既往歴			
	狂犬病予防注射 接種履歴	年 月 日接種 狂犬病予防注射済票番号:		
	ワクチン接種履歴	年 月 日接	種 種類:	
	鑑札番号			
	マイクロチップ	□有り(番号: )□無し		
	ペットフード名		1日の 食事量	1日 回 (計 g)

飼い主とペットが共に写った写真を貼るとはぐれた場合に探しやすいです。 (飼い主である証明になります。)